

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 (4期連続トップ当選)

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
☎ 042-795-7361 (FAX: 必
要に応じて186を頭に加える)
議会 042-724-2171
yoshidaben@gmail.com



震災発生時の対応と、支援・復旧の体制

令和6年能登半島地震では、また震度7を観測した場所もあり、かつ、限られた数の被災地道路の毀損が著しかったこと、あるいは海岸部の隆起で港湾を通じた船舶による物資、人材の投入が難しいことで、震災と津波の被害の状況の把握に時間を要しました。日本は10年に一度は大きな震災を経験していますが、その都度、救援と復旧に手間取っていることは否めません。さらに今回の能登半島地震では、救援物資とりわけ、食べ物の供給が進まず、これまでの震災被害後の復旧取り組みがノウハウとして十分に生かされていないことを浮き彫りにしました。私自身、阪神大震災、中越地震、東日本大震災(福島原発事故被害地を含む)、熊本地震、北海道胆振東部地震などの震災被害地、あるいは大水害の被災地とその人々の生活を多数、何度も見て回りました。その経験をもとに考えるに、被災地は多様というものです。

東日本大震災被災地へバスと徒歩で移動

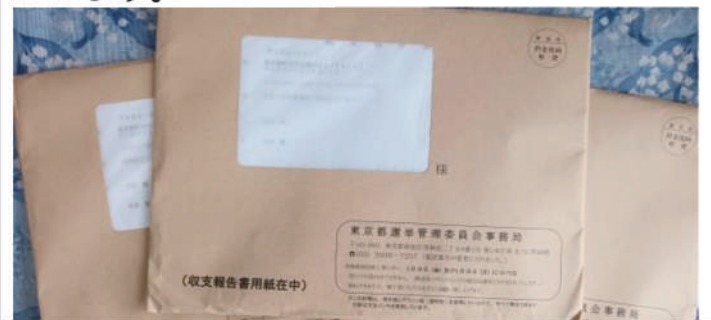


自衛隊、警察、消防、医療分野等々で災害派遣の支援出動が行われています。一様な現地支援はそれらが適当ですが、細かい人的支援は自立ボランティアのネットワーク現地応援と、被災者の中で行動できる人材を有償の復旧協力者に採用することが、現地の復旧対策の基本と見なしています。(続く)

自民党政治資金パーティーの捜査と、国民の特捜部への失望

5億円、あるいはそれ以上ともされる自民党安部派の政治資金パーティーは事件として東京地検特捜部が大掛かりに捜査した事件でした。所属する大半の幹部議員が取り調べを受けましたが、結果は4000万円ほどの還付を届け出なかった一般の国会議員3名が刑事責任を問われ、その中で逮捕されたのは書類の証拠隠滅を図ったとされた1名だけでした。また政治資金パーティーの問題では、自民党のその他の派閥を含めて、その会計責任者の3名が書類送検されたに留まりました。政治資金規正法の限界を述べる専門家もいれば、特捜部の不甲斐なさを嘆く声も多く、いずれ、検察審査会では、検察の捜査の不十分さを指摘することになるのではないのでしょうか。

対比して、年初にはコンビニで一般のコーヒーを注文した客が、カフェラテを淹れたとして、万引き容疑で逮捕された事件がありました。同様の事件が続いており、犯罪とみられる点では常習性が問われたとみられています。常習性と言えば政治資金パーティーの不正還付も同様であり、これでおさまりはないでしょう。



○支持政党なしの方々の代表=吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田市内企業が開発した「水耕栽培メロンの世界一決定戦」を開催しよう!

●吉田つとむは令和4年2月実施の市議会議員選挙で、4期連続のトップ当選を果たしました

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(4期連続トップ当選)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、
第53期生を受け入れ準備中

学校統合に関する町田市の説明に欠く事②

町田市は、フリースクールの拡大に無関心

前回は、町田市教育委員会が私立学校の児童・生徒の募集動向に目を向けずに将来の学校計画を策定している問題点を指摘しました。これから町田市内外、あるいは都心の私立学校がどのような募集計画を立て、それをどの様に実行しようとしているかを無視して、町田市立の小中学校の在り方を論議しても将来の現実的に起きる事態とはかけ離れた状態が生まれてしまうでしょう。

さて、もう一つの問題では、不登校の在り方をどの様にとらえるかを考えるべきだと思います。一般に不登校とは、年間30日以上欠席者とされ、普通の教室に行かず、保健室や多目的室に登校して、個別の授業を受ける方法は不登校には含まれていないものです。私の質問(2022年)では、その人数が小学校273人、中学校601人、合計874人を明らかにしましたが、上記の人数は保健室や多目的室などの教室外登校は含まれていません。

その他に、町田市内には多数の非正規のフリースクールが存在しますが、市内で最大手のドワンゴ学園N高校(N中学部)などと交流を図る意思が無いままですが、こうした町田市のやり方では、将来の町田市において、町田市立の公立小中学校に何割の児童・生徒が通うものか全く見通せないものではないでしょうか。



営業マーケットDX展で新製品を見学する

東京ビックサイトで開催された、BIS2024 ビジネ IT&SaaS EXPO 営業マーケ DX 比較・導入展を見学しました。名刺のデータ管理サービスを行う Sansan 株式会社の Eight というブランドの個人の名刺管理を行うアプリの展示会が注目されました

この Sansan 株式会社という会社は、有名ですがもっと小規模の企業と思っていました。ビジネス社会で名刺が果たしている規模が、私が考えているよりはるかに大企業で、かつ、それがためにその名刺を整理するというシンプルな業務が、企業とビジネス担当者にとっても重要なことであるようでした。



Zoom のコーナーでは、会話が AI を使ったテキスト文がとなり、さらに会議に遅れて参加した人には、その内容をチャット GTP で要約したのを見るサービスも追加されているということでした。便利な反面、頭が良い人たちが皆が使いだすと話はスムーズになるでしょうが、話のエッセンスがインスタントのだし汁風になってしまうでしょう。果たして、それでラジカルな問題に対応できるかどうか、それは誰もわからない、企業と働く人がそれらを選択して歩む時代になってきたのあでしょう。

◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2023年9月末までに105名が参加しました。

◎インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。